

ユニセフ・東日本大震災復興支援 子どもたちの笑顔がはじける“祈りのツリーづくり”

2013年12月1日、宮古マリンコープDORA・復興商店横で昨年に引き続き、お父さん・お母さんと一緒に“祈りのツリーづくり”が行われました。

2011年から始まったユニセフ祈りのツリーづくりプロジェクト。デザイナーや美大生がデザインしたオーナメントを組み立てたり・色ぬりしたり、親子40名が参加。宮古高校2年生の8名がボランティアとして子どもたちのお手伝いをしました。

子どもたちも、お父さんも、お母さんもみんな一生懸命・・・。

出来上がった時の子どもたちの笑顔・・・楽しい祈りのツリーづくりでした。

ボランティア参加の高校生は、被災時ユニセフの学用品の支援を受けており、「最初子どもへの対応に不安だったが、子どもたちの想像力にビックリした。ボランティアに参加して良かった」「ユニセフは知っていたが、今も子どもたちの心のケアなどをやっていることはすばらしいと思った」など。



▲青い帽子の高校生ボランティアのみなさんがあちらこちらで大活躍。



▲真剣にトナカイを作る男の子、お母さんと一緒にツリーに飾りました。



▲わーい、できた! 得意げにご披露

▲ツリーの前で「家族記念撮影」

<問い合わせ先>

岩手県ユニセフ協会(日本ユニセフ協会協定地域組織) 電話:019-687-4460